

鉾岳登山の記録

日時 ; 2004年5月30日(日)

天候 ; 小杉では曇り、高速道路走行中は雲が薄くなり次第晴れるのではという期待をもったが、新潟県にはいるとガスが立ち込めこれはと思ったが、登山口に着くころには、雲も薄くなり、時々日も差し、鉾ヶ岳頂上では眺望も効いた。下山途中から雨となり、雨具の着用が必要となり、登山口に戻ったころは全身、汗と雨でずぶぬれの状態となった。入浴中に雨もやみ、帰路は雨も降られず順調に小杉に着いた。

参加者 ; L N.H、S L Y.H、会計 K.H、記録 H.T、感想文 H.I、R.N、E.A

T.M、H.M 計9名 I.Y見送り

尚、当初予定のL ; M.Kは友人の家の不幸のため、S L ; M.I石黒は風邪のため参加不能となりN.H、Y.H堀井が代行で実施

また、本行事は全国労山のクリーン・ハイクの活動の一環としても位置付け

6 : 02 小杉薬勝寺池駐車場集合出発(役割分担や当初予定との変更などを軽くミ - テング)

6 : 57 北陸高速を通り、境パーキングにて休憩 空模様があやしい、富山ハイキングの人達と出会う。(21名、黒姫山とか)ここから新潟県内、ガスで天気の先行きが懸念される、能生インターで降り、急傾斜の道を登り島道鉱泉へ 7 : 30 着、鉾ヶ岳の案内板を見たり、ストレッチ、自己紹介、身支度をして

7 : 45 登山口の看板のあるところからガスは大分薄れるなか登り始める。落など山菜を横目に見て

8 : 27 溝尾コース分岐点に5分休憩 9 : 11 5分休憩 シラネアオイ、ユキザサ、サンカヨウ、ギンリョウソウ、チゴユリ、

9 : 14 沢の水の水質検査(E.Aさんクリーンハイクの実践)

10 : 00 行程の半分位か、高度 1000メートルか? 雪のとけたところからカタクリ、イワカガミ、カタバミ、シラネアオイ、サンカヨウの群落、イワウチワの紅と白、ヤブデマリ、オオカメノキ。まったくの無風で暑い

10 : 30 高度 1090メートル 木々があるので恐怖感はないが良く見ると切り立った痩せ尾根を通る 鞍部にて金冠山の天コモリのような頂上を見上げる

10 : 40 から 11 : 10 鎖、なわを使い岩場を登る(雑穀谷トレの事前学習、ここを無事通ったので大きな自信に)リーダーのロープを1人づつ!の指導が飛ぶ!!

11 : 10 金冠山(1140m)頂上、記念写真 後30分、ダラダラ登りですよとの先行者の言葉とは裏腹に、またまた厳しい登り、雪渓(天然クーラーだ)を3つほど渡り鉾ヶ岳頂上を目指す。タムシバの白い花を見る

- 12:00 銚ヶ岳頂上着、パテパテの人若干名、頂上に着いたら何時の間にかガスが晴れてきており、すぐ前方に権現岳が、そしてその後に、焼山、火打、妙高が姿をあらわしており、隠れてしまう前に記念撮影、12:45 頂上出発を確認し、休憩昼食、みんな口々に『新潟の山は高さでない、低いと甘く見ると大変!』と
- 12:45 頂上出発 金冠山 13:10 難所を越え、雨が降り始め、初めはザックカバーだけだったが、更に雨がひどくなり雨具をつけて下山、雨と体力消耗のため尻餅着く人2~3名、
- 13:25 登山口着、この頃雨ひどくなる、島道鉱泉へ 入浴料300円、会場料200円、囲炉裏が切っており、お茶を頂く、ウドと蕎麦の手づくりをふるまって貰う。尚島道鉱泉は、築大正12年で80年の風雪に耐えた趣のある建物、縁側の廊下は一本の梨の木から取られた無垢の板とか、伊勢さん提供の苺(自宅の菜園で栽培)を頂き、一口感想を述べ合い、参加費を清算(1人当り3800円)し 15:25 帰路に着く、
- 18:10 小杉薬勝寺池駐車場着 解散

一口感想

- K.H** ; すべてに凄い! 高さだけで無しに、岩、花、雪が
- H.M** ; 花、雪、スリル、頂上の眺めすべて良し! ウドも! そして帰りの雨もまた良し!
- R.N** ; 雨かと思っていたがいい眺望に恵まれて最高でした。
- E.A** ; 予想以上に凄かった、下山時膝がつかった。
- N.H** ; 急にリーダーになったので、こんなにひどい所があるとは思ってもいなかった。余裕がなかった。
- H.I** ; 急登にビックリ、新潟の山では今まで眺望に恵まれなかったが、今回、焼山、火打、妙高が見えて良かった。
- T.M** ; 初め手の参加でした、急登、岩等バラエティに富んでいて良かった、ありがとうございました。
- Y.H** ; 天気予報に左右されて嫌いというのは良くないと再確認した。山のすべてを体験させてくれた山行でした。
- H.T** ; パテパテで頂上でおにぎりを残す始末でした。下山時モタモタシテご迷惑をおかけしました。高度では計れない新潟の山を再認識させられました。